

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表： 2023年 2月 15日

事業所名 narelu

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	2	職員の配置数は適切である	4			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1		全体のバリアフリー化を進めていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		毎日の掃除と消毒を徹底している。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		子どもの特性や年齢に応じて行っている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		支援終了後、その日関わった職員で振り返りを行っている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		現在コロナ禍の為、電話にて相談支援事業所と子どもの様子や支援法の連携を図っている。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4			該当児童なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4			該当児童なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	2		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	1		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		ご相談を頂いた際に、適宜助言、支援を行っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		ブログ等で活動概要の発信を行っている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		アセスメントシートにて持病等の確認は必ず行い、職員で共有している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	1	アセスメントにて確認している。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4			該当児童なし

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表: 2023年 2月 15日

事業所名 narelu

保護者等数(児童数)

回収数 36

割合 100%

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	36				・勉強するには十分なスペースだと思う。 ・利用人数が決まっている。	
	2	職員の配置数や専門性は適切である	33	1			2 色々な取り組みをして頂き楽しく通っているが、専門性がニーズと合っているのかは分からない。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	33	1			2 ・入り口が少し坂になっており踏いたことがあるので、それ以外は大丈夫だと思う。 ・「勉強部屋」「遊び部屋」の区別があり、その部屋に入ることのできるのかを理解している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	35			1		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	36				・先生が変わる際に、都度発達度合を理解して頂く必要がある。また、先生によって技量にばらつきがある。 ・悩みをお伝えし、計画票を作成して頂いたことで、今の課題が明確化した。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	34				2 支援・サポートしてほしい内容を、学習面からだけでなく、生活や行動についても注意を促してくれ有難い。	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	36				個々に合わせた内容やペースで支援をして頂き、感謝している。	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	34	1		1	・同じような内容のプリントが多いが、繰り返しやることによって覚えていくと思う。 ・さまざまなプリント学習や遊びを通して成長している。 ・季節感を含めた内容で支援して下さるので、子どもも親も発見がある。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	19	3	3	11		
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	36					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	34		1	1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支 援の提 供	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	24	5	1	6	・子どもの障がいの状態(ただ遅いのか、障がいがあるのか)を、専門のスタッフが見て顕著に見てとれるのであれば、教えて頂きたい。またスムーズな対応方法等を知りたい。 ・送迎の際の先生方の関わり方やフィードバックから学ぶことが多い。 ・面談時に相談ができる。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	35	1				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	31	2	1	2	助言が心強い。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	20	5	6	5	・他学年はあったように思う。 ・父母の会の機会が欲しい。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	33	1		2	対応はタイムリーで迅速。ただ、放デイに変わる際に教室も変更になる可能性を早期から知りたかった。子どもが環境変化に弱いこと、また、複数個所の教室で選択肢が欲しかったため。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	35			1		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	32		1	3		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	34			2		
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	27	1	1	7	地震、水害、火災、不審者など、それぞれの対応について教えておいてほしい。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	27	1		8	子ども達が頭で考える前に、身体で適正な判断ができるよう定期的な訓練を望む。	
	22	子どもは通所を楽しみにしている	35	1			・休みの日も行きたがるくらい、楽しみにしている。 ・先生に会うのを楽しみにしている。 ・nareluが大好きでいつも楽しく通っている。 ・通所日は、朝の着替えをすんなりしてくれる。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	23	事業所の支援に満足している	35		1		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがその日に行った学習や療育での様子を、送迎時に先生が楽しそうに話して下さるので、子どもと一緒に楽しんでくれているのが伝わる。 ・言葉が全く出ないことから療育施設を探し、雰囲気や近さから選んだ。言葉専門の療育施設ではないが、親が思っていなかった運筆やはさみを使った工作、ボタン、数字を使った勉強、トイレや体を使った遊びまで幅広く取り組みをして頂き、本人も楽しく成長できており満足である。 ・先生方がとても温かい。息子のことを受け入れ伸ばしてくれる。 ・プログラム以外も、お迎えなどとても満足しており、感謝している。 	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。